

とうきょうすくわくプログラム活動報告書

園名	志茂つくし保育園
活動日時	2024 年 11 月 13 日（水）
クラス名	ひまわり組（2 歳児）
年間テーマ	光

1. 活動テーマ

<テーマ>

ペットボトル・光のメリーゴーランド

<テーマ設定理由（子どもの姿）>

1 回目は室内の人工的な光で保育者が光や影の素材を持っていることが多かった為、対照的な自然光で子どもたちが自ら影を作ってみたり、手の届く位置に色のつく影の素材があったらどのような反応が見られるのかと思い設定した。

2. 活動スケジュール

- ・6 名で行う（ひまわり組）
- ・晴れた日の公園で光のメリーゴーランドを楽しむ

3. 環境をデザインする（活動のために準備した素材や道具、環境設定）

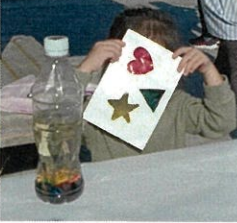
素材・道具）白い模造紙 ペットボトル カラーセロハン 画用紙 水
環境）晴れた日のゆりの木公園のテーブルといす

4. 探究活動の実践

<活動内容>

ペットボトルにカラーセロハンを入れ、白い模造紙に置き自然光を当てた時に映し出される光と影、色に気付き楽しむ。（光のメリーゴーランド）
ハートや星などの形になっているセロハンを模造紙に映し、色のついた影を楽しむ。（色の影遊び）

〈活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり〉

子どもの声・姿	写真
・ペットボトルを横に倒して眺めてみたり、影に色があることに気付く様子が見られた。 ・保育者の足に光を当てると色のついた影を発見する姿や地面にうつった影を踏もうとする姿が見られた。 ・ハートや星の形のある影を見て触ってみたり、ペットボトルにあててみたり、顔にあてて景色を見ている姿があった。 ・模造紙にうつる形や色を見つけると手で触ろうとしたり、持っているセロハンを紙の上で動かして模様が移動することを楽しんでた。 ・ペットボトルの水に興味を示し、振って遊ぶ姿があった。 ・太陽を背中にすると影や光が見えない事に気がつく姿があった。	     

5.振り返り（振り返りによって得た保育者の気付き）

職員一同、言葉がけを少なめにすると、光や影を発見した時の表情がとても豊かであった。光や影を手で触ってみる、足で踏んでみる、ペットボトルを転がす、振ってみるなどしていく内に子どもたちの探究は光や影だけではなく、カラーセロハンの上に砂をのせたりなど素材に向いていく子もいて面白く感じた。